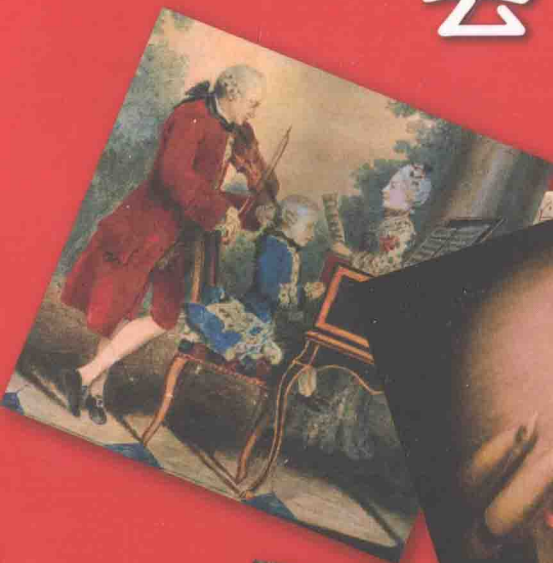


Wolfgang
Amadeus
Mozart

新版
青島 広志の

モーツァルトに 会いたくて

文・絵 青島 広志



Wolfgang
Amadeus
Mozart

新版 青島広志の

モーツァルトに
会いたくて

常州大学图书馆
藏书章



青島広志 (あおしま ひろし)

1955年東京生まれ。東京藝術大学および大学院修士課程を首席で修了。オペラ「火の鳥」(原作：手塚治虫)、オペラ「黒蜥蜴」(原作：三島由紀夫)、管弦楽曲「その後のピーターと狼」、合唱曲「マザーグースの歌」、ミュージカル「11ぴきのネコ」など、その作品は200曲に及ぶ。ピアニスト、指揮者としての活動も38年を迎え、最近ではコンサートやイベントのプロデュースも数多くこなしている。テレビ朝日「題名のない音楽会」アドバイザー、日本テレビ「世界一受けたい授業」、NHKラジオ「高校音楽講座」やTBSラジオ「こども電話相談室」など、テレビやラジオでも活躍中。著書に『楽器のおはなし』『ヨーロッパの忘れもの』『青島広志でございます!』(以上学研パブリッシング)、『ブルー・アイランド先生のがくふのほん』(ネット武蔵野)、『やさしくわかる楽典』(日本実業出版社)、『作曲ノススメ』(音楽之友社)、『21世紀こどもクラシック』(全5巻・小学館)、『名作オペラシリーズ』(全65巻・デアゴスティーニ) など多数。東京藝術大学、都留文科大学講師。日本現代音楽協会、作曲家協議会、東京室内歌劇場会員。

新版 青島広志の モーツァルトに会いたくて

2013年3月12日 第1刷発行

著者	青島広志
装丁・デザイン	斎藤 肇 (株式会社クリエイティブ・ノア)
編集協力	安藤應次郎
表紙写真提供	株式会社PPS通信社
音源提供	ナクソス・ジャパン株式会社
発行人	岩根哲也
編集人	栗原きよみ
発行所	株式会社 学研パブリッシング 〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8
発売元	株式会社 学研マーケティング 〒141-8415 東京都品川区西五反田2-11-8
印刷所	図書印刷株式会社
CD製造	東京電化株式会社

この本に関する各種お問い合わせ先

【電話の場合】 ●編集内容については 電話 03-6431-1221 (編集部直通)

●在庫、不良品 (落丁、乱丁) については 電話 03-6431-1250 (販売部直通)

【文書の場合】 〒141-8418 東京都品川区西五反田2-11-8

学研お客様センター「新版 青島広志のモーツァルトに会いたくて」係

この本以外の学研商品に関するお問い合わせは下記まで。

電話 03-6431-1002 (学研お客様センター)

© Hiroshi Aoshima 2013 Printed in Japan

本書の無断転載、複製、複写 (コピー)、翻訳を禁じます。

本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用であっても、著作権法上、認められておりません。

複写 (コピー) をご希望の場合は、下記までご連絡ください。

日本複製権センター <http://www.jrc.or.jp> E-mail: jrc_info@jrc.or.jp TEL: 03-3401-2382

☑ <日本複製権センター委託出版物>

学研の書籍・雑誌についての最新情報・詳細情報は、下記をご覧ください。

学研出版サイト <http://hon.gakken.jp>

はじめに

● 絵本「モーツァルトがやってきた！」

● モーツァルトを徹底解剖

● モーツァルトの生涯 22

略年譜 42

● モーツァルトをとりまく人々

レオポルト 46／二人のアンナ・マリーア 49／
コンスタンツェと息子 52／同時代の作曲家たち 56

● モーツァルトあれこれ

モーツァルトが同時に聴き分けた音の数は？
偽作にご注意を！ 64 60

モーツァルトの音楽はからだに良い？ 68

モーツァルトは超・速書きだった！ 72

モーツァルトは秘密結社の会員だった！ 76
 絶筆、レクイエムをめぐるドロドロ話！ 80
 モーツァルトの手抜きとワイセツ 84
 子どもを音楽家にしたい方々へ…… 88

● 天才の仕掛け (青島流モーツァルトの楽しみ方)

交響曲第三五番《ハフナー》 94 / 交響曲第四〇番 95 / 交響曲第四一番《ジュピター》 96 / ピアノ協奏曲第二〇番 97 / ピアノ協奏曲第二五番 98 / フルート協奏曲第二番 99 / フルートとハープのための協奏曲 100 / ホルン協奏曲第一番 101 / デイヴェルティメント第十七番 102 / アイネ・クライネ・ナハトムジーク 103 / 弦楽四重奏曲第十七番《狩》 104 / 弦楽四重奏曲第十九番《不協和音》 105 / クラリネット五重奏曲《シユタードラー》 106 / ピアノ・ソナタ第十一番《トルコ行進曲付き》 107 / キラキラ星変奏曲 108 / 歌劇《フィガロの結婚》 109 / 歌劇《ドン・ジョヴァンニ》 110 / 歌劇《コシ・ファン・トゥッテ》 111 / 歌劇《魔笛》 112 / アヴェ・ヴェルム・コルプス 113 / レクイエム 114

★ CD収録内容

116

● 作品一覧

141

あとがき

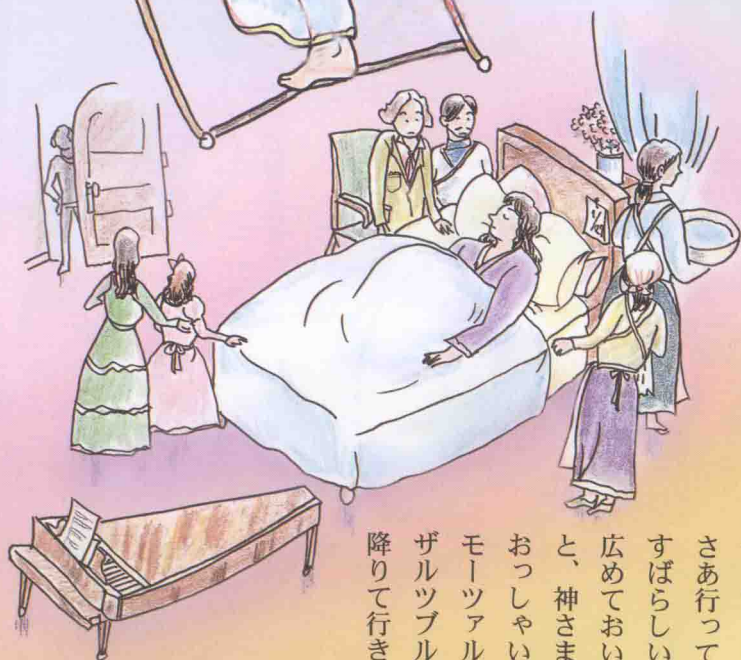
*本文中のケツヘル番号は、第六版の番号を表記しています。



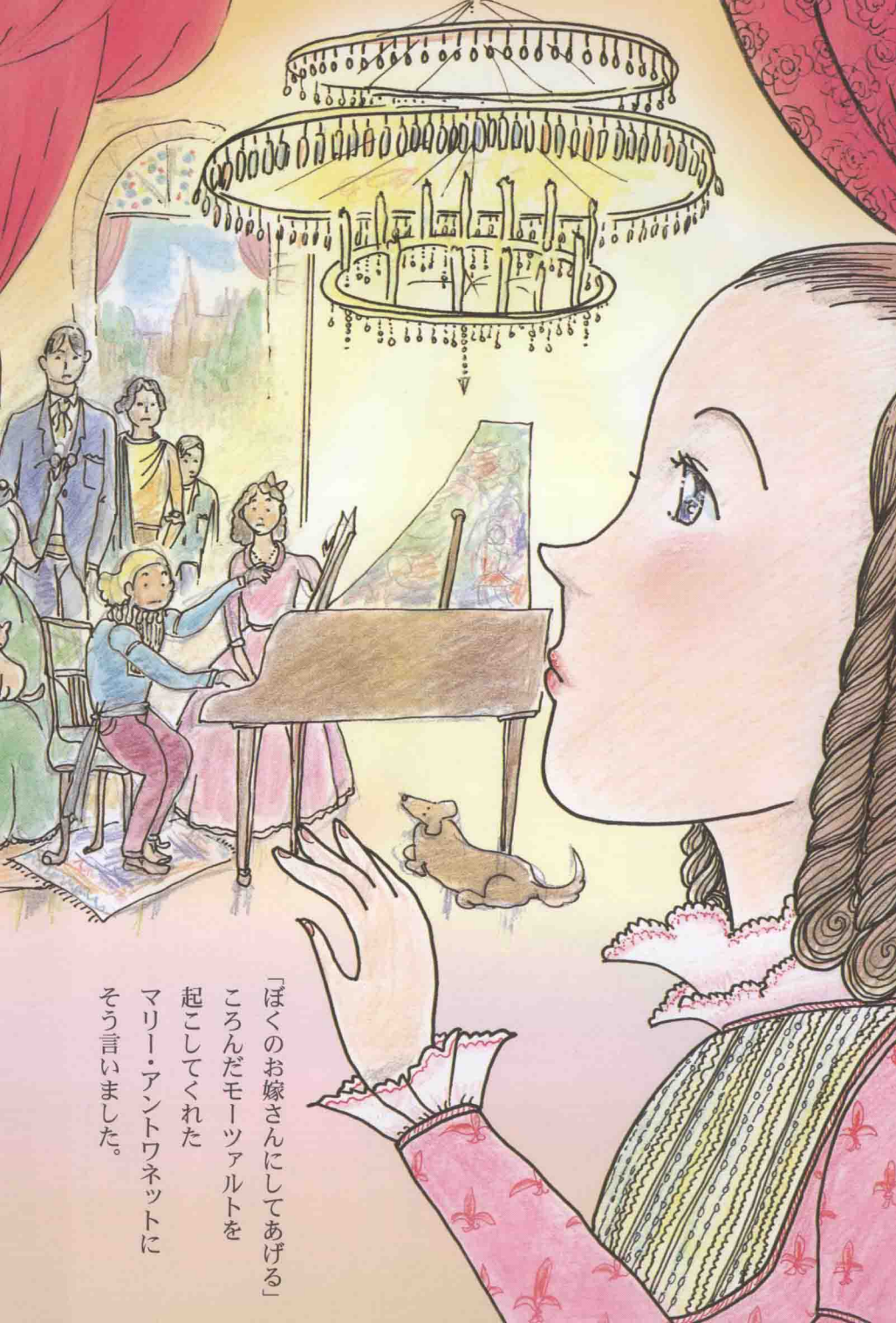
Wolfgang Amadeus Mozart

モーツァルトが やってきた！

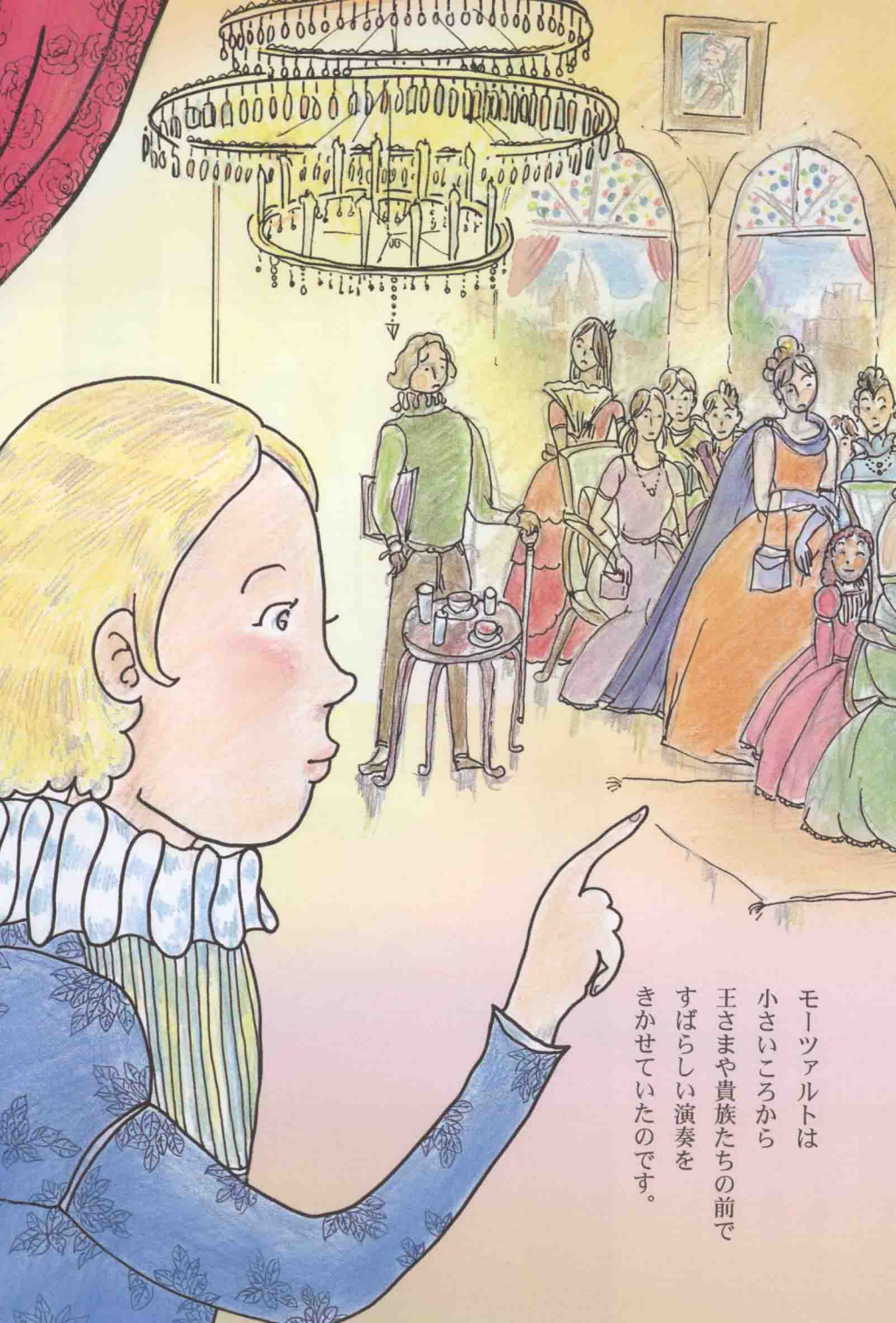
青島 広志／文と絵



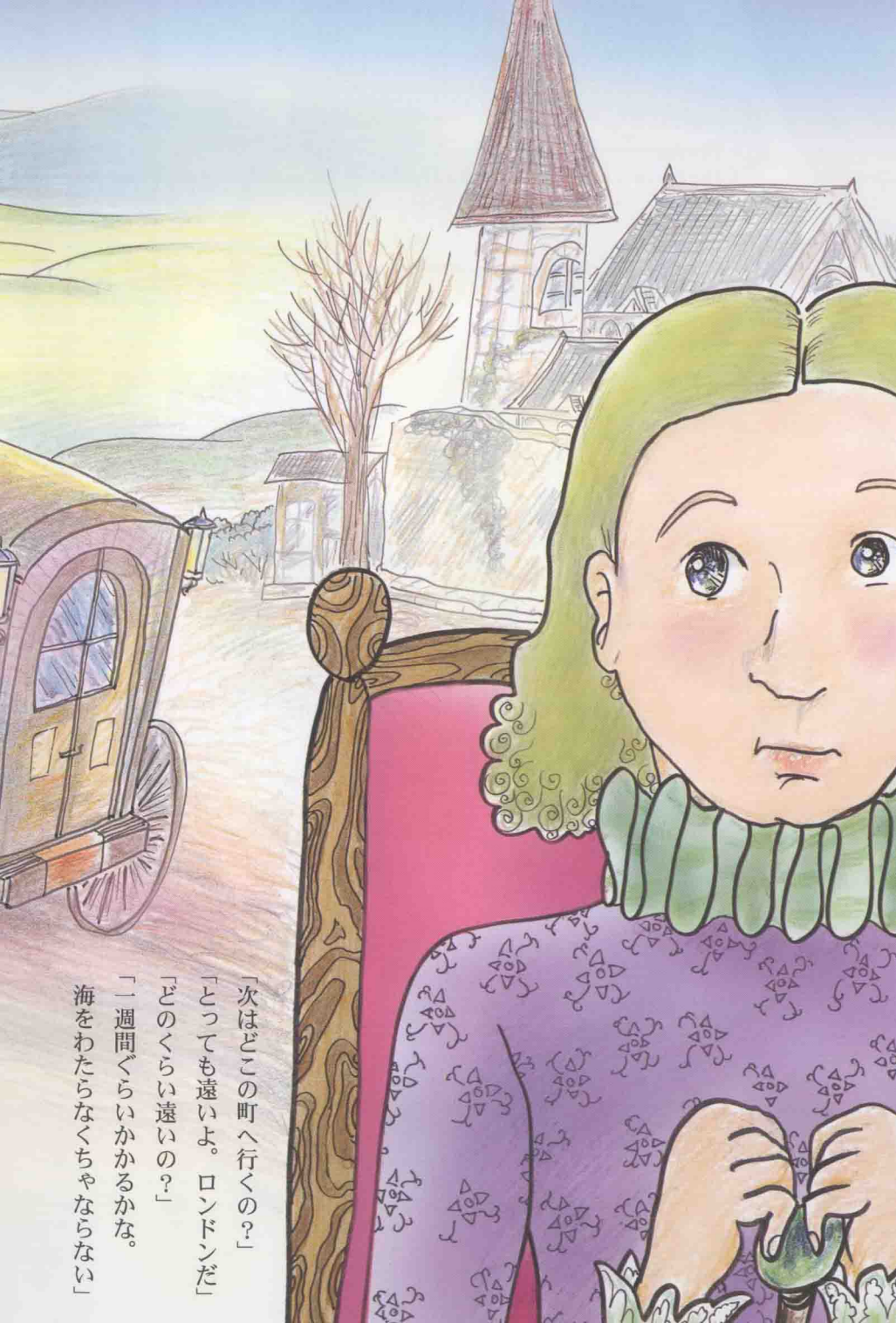
「モーツァルト、
さあ行つて
すばらしい音楽を
広めておいで」
と、神さまが
おっしゃいました。
モーツァルトは
ザルツブルクに
降りて行きました。



「ぼくのお嫁さんにしてあげる」
ころんだモーツァルトを
起こしてくれた
マリー・アントワネットに
そう言いました。



モーツァルトは
小さいころから
王さまや貴族たちの前で
すばらしい演奏を
きかせていたのです。



「次はこの町へ行くの？」

「とつても遠いよ。ロンドンだ」

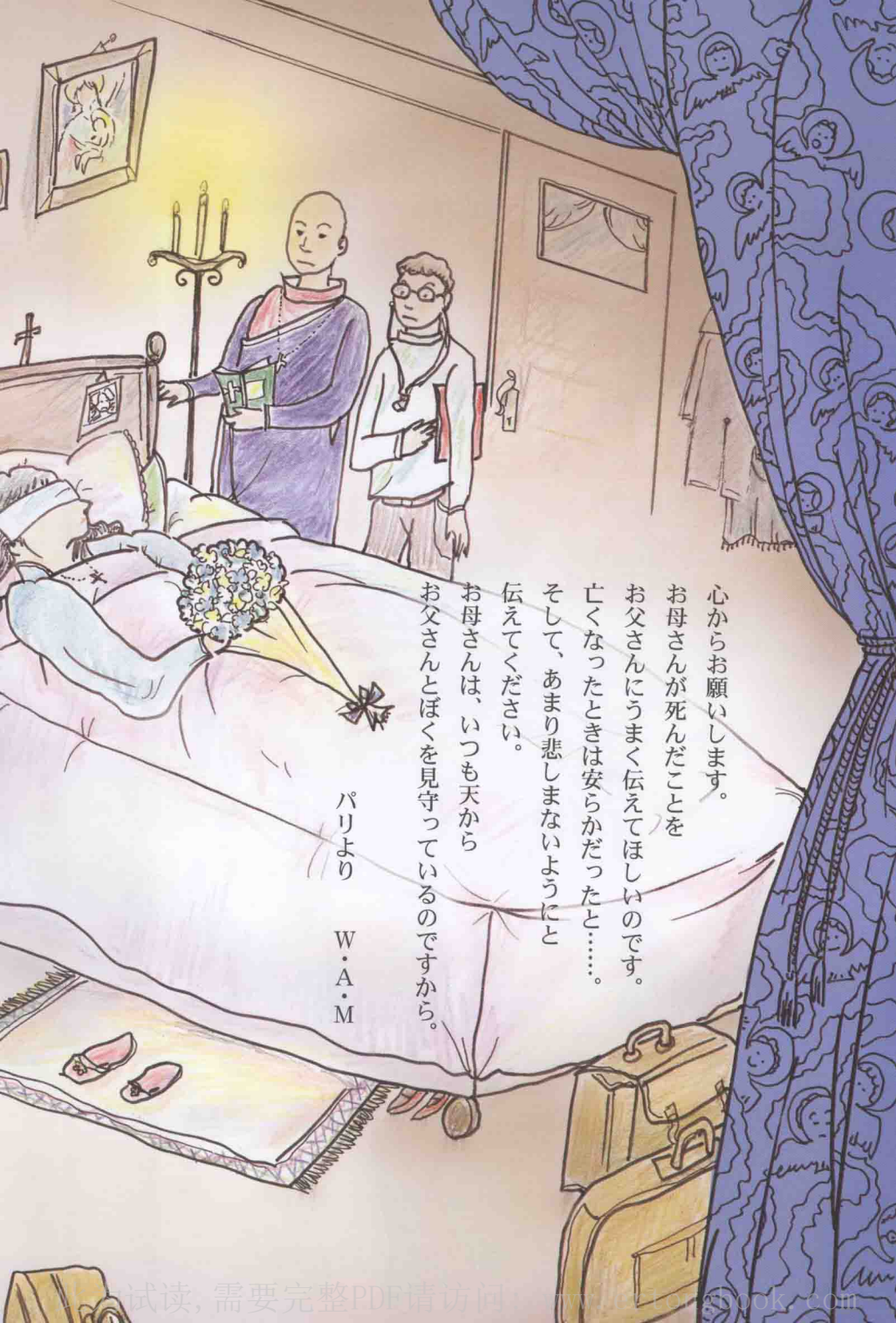
「どのくらい遠いの？」

「一週間ぐらいかかるかな」

「海をわたらなくちゃならない」



「海つてなに？」
「魚がたくさんいるところさ」
モーツアルトの夢は
はずみます。



心からお願ひします。

お母さんが死んだことを

お父さんにうまく伝えてほしいのです。

亡くなったときは安らかだったと……。

そして、あまり悲しまないようにと

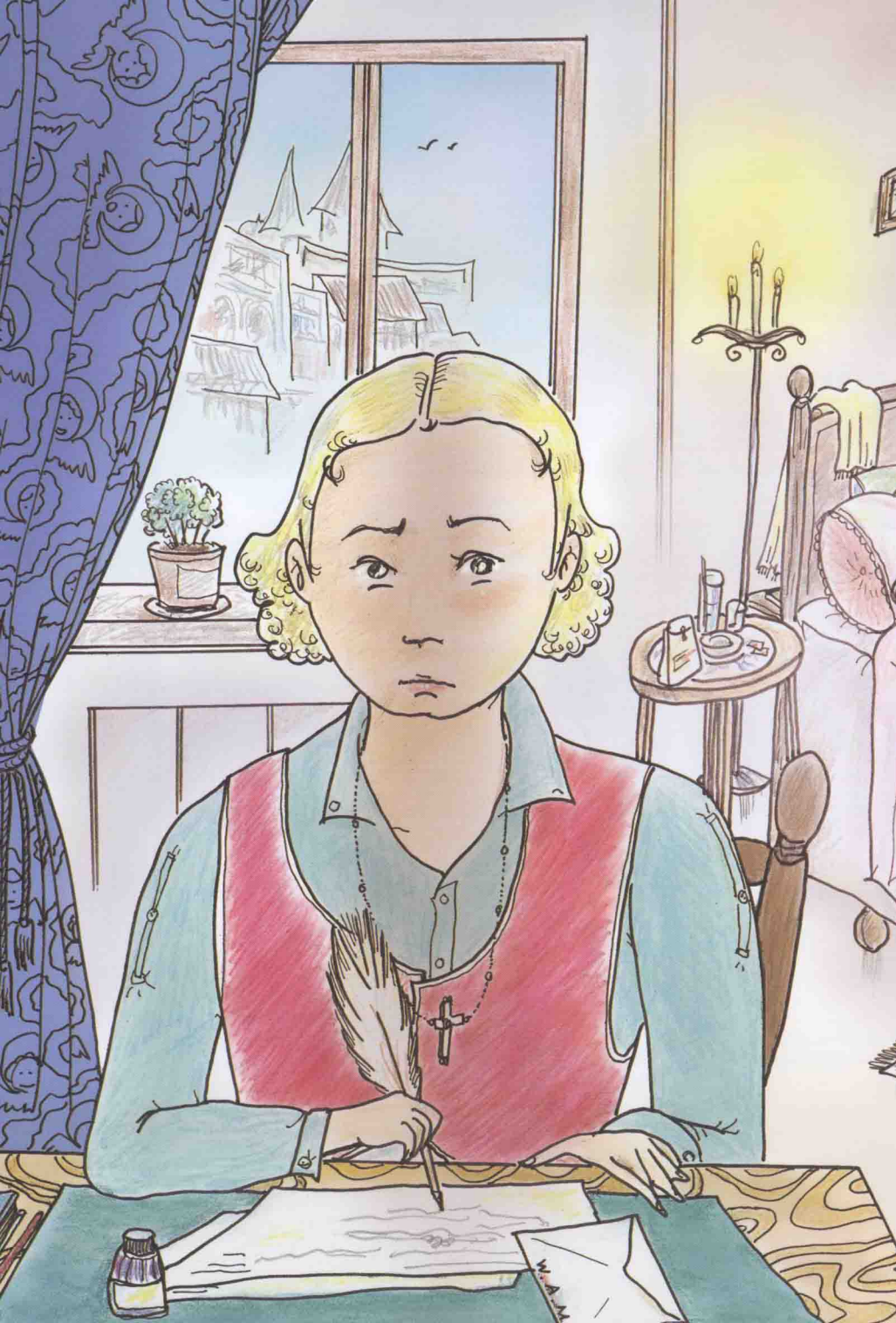
伝えてください。

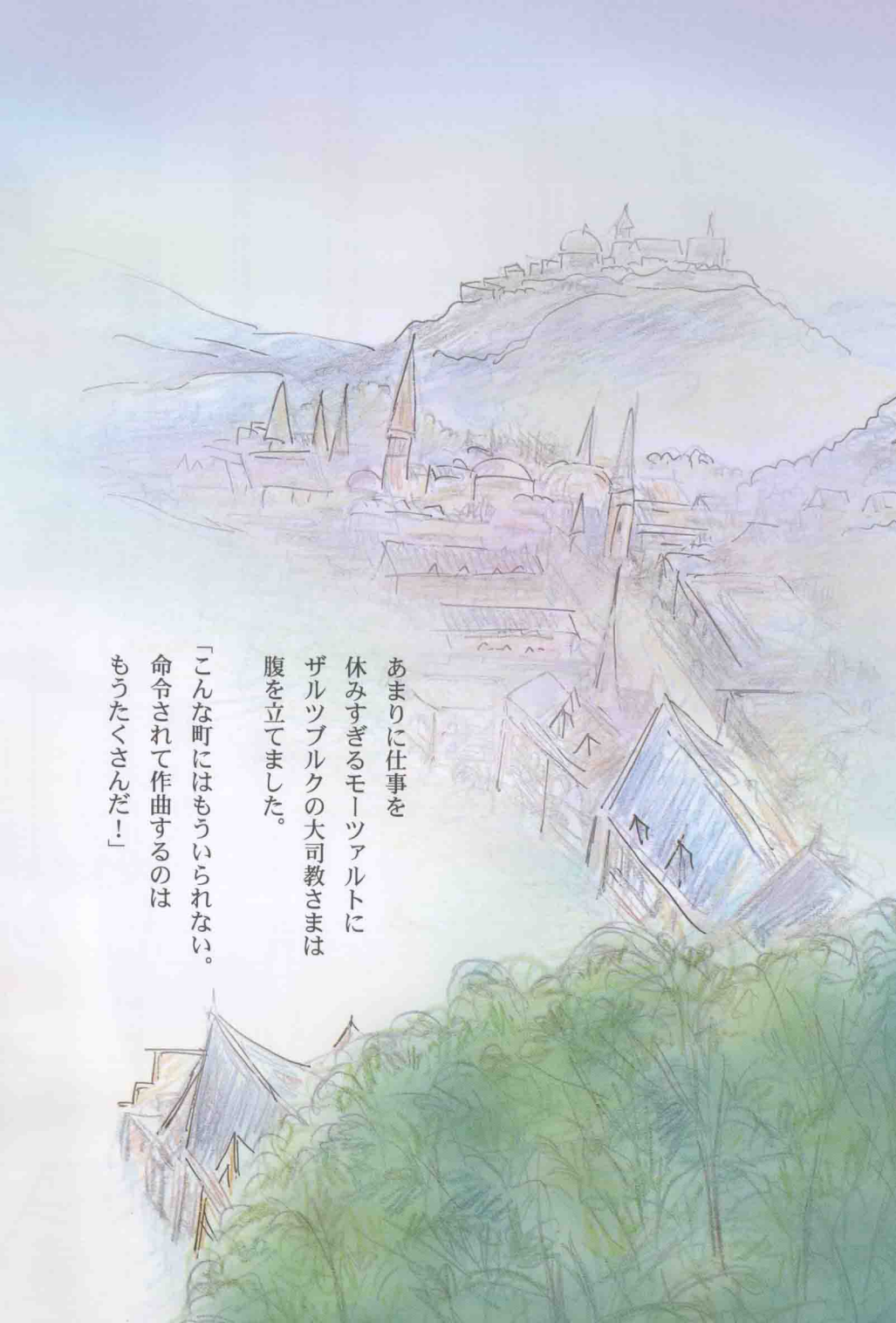
お母さんは、いつも天から

お父さんとぼくを見守っているのですから。

パリより

W・A・M



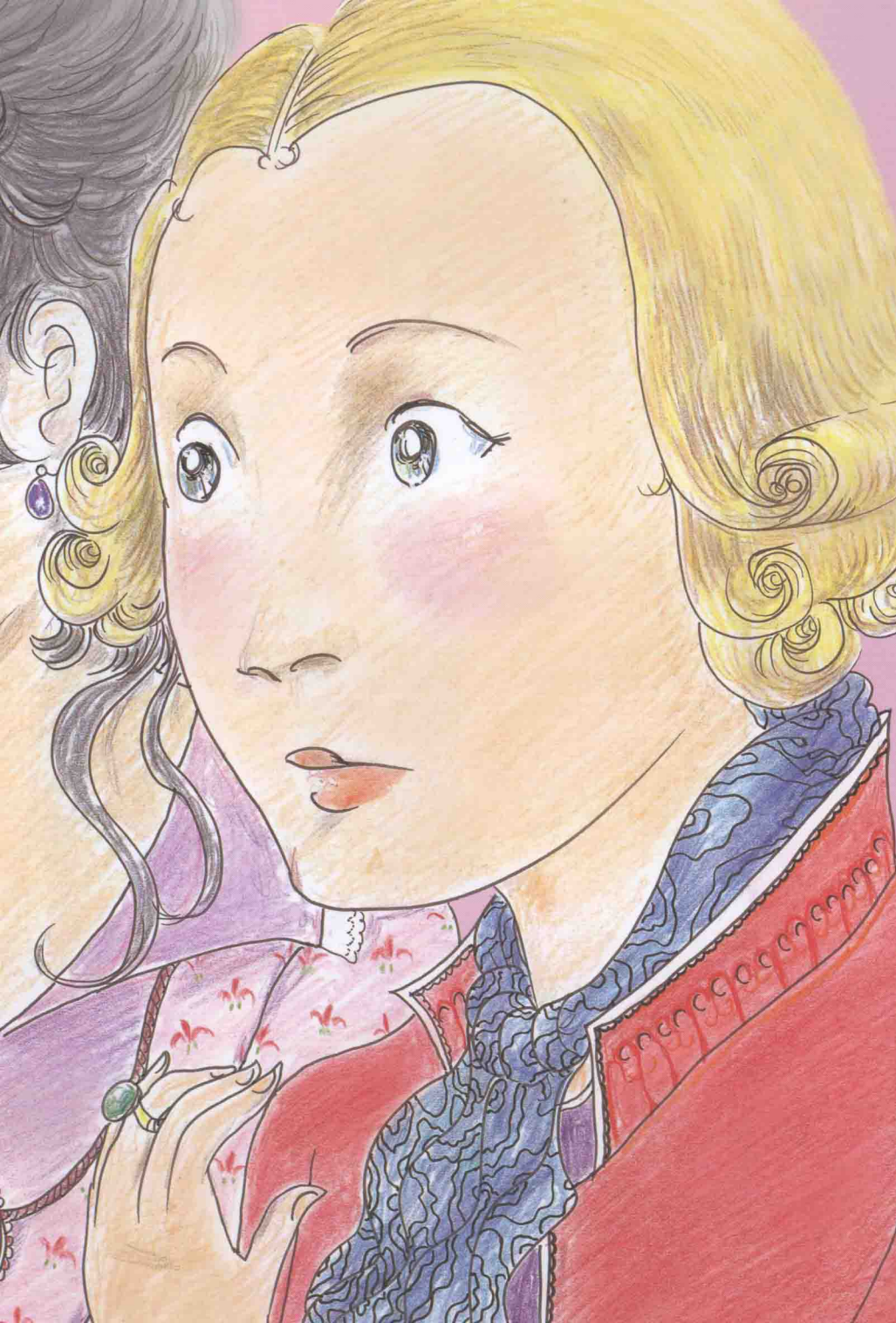


あまりに仕事を
休みすぎるモーツァルトに
ザルツブルクの大司教さまは
腹を立てました。

「こんな町にはもういられない。
命令されて作曲するのは
もうたくさんだ！」

そう言って、
モーツァルトは
音楽の都ウィーンへ
ひとり旅立ちます。







「モーツアルトさん、
一生わたしを貧乏にしないって
約束してくれたら
結婚してあげてもよくってよ」
コンスタンツェはそう言って
やさしくキッスしました。
モーツアルトは、天にものぼる心地でした。
でも、すぐに貧乏になってしまうことを
誰が見やぶれたでしょうか？

